

大分PDセンターを竣工 ～大分地区での物流機能強化、BCPに対応～



センコー株式会社(社長:福田泰久)は、10月1日、大分地区での物流機能強化とBCP(事業継続計画)に対応するため、大分市内に「大分PDセンター」を竣工させました。

新センターは、東九州自動車道の「大分宮河内IC」から約3km、車で4分と好立地の高台に位置し、延床面積は約1万7千㎡です。建物は鉄骨造で平屋建てのA棟、地上2階建てのB棟から構成され、2棟の間には庇付きの荷捌き場を設置し、雨天時の作業も可能です。

大分県は、当社が注力する医療・医薬関連のメーカー様が集積しておりますが、近年多発する自然災害時にサプライチェーンの分断を防ぎ、医療体制を維持する物流が求められます。新センターは、高台に建設し、非常用発電機や自家給油スタンドを設置するなどBCP対応を強化するとともに、拠点増設による事業拡大を図ります。

<大分 PD センターの概要>

- 1. 所在地 : 大分県大分市大分流通業務団地 3-3-1
- 2. 建物構造 : 鉄骨造 A棟:平屋建て(事務所 2 階建) B棟:地上2階建
- 3. 敷地面積 : 22,483㎡ (6,801坪)
- 4. 延床面積 : 17,487㎡ (5,290坪)
- 5. 倉庫面積 : 11,999㎡ (3,631坪)
- 6. 設備 : 貨物用エレベーター 1基
垂直搬送機 2基
ドックレベラー 1基
非常用発電機 250kw
給油スタンド 20KL
空調設備 自動制御温度管理(5~28℃)

以上